# A 試合会場レポート

試合番号 **003**　　開催日 **2022/05/05**

2022年度 第70回黒鷲旗 全日本男女選抜バレーボール大会 男子　　会場： 丸善インテックアリーナ大阪

| 観客数： | 開始時間： 14:00 | 終了時間： 15:23 | 試合時間： 01:23 | 主審： 村中　伸 | 副審： 服部　篤史 |
|---|---|---|---|---|---|

## ジェイテクトSTINGS

監　督：ファジャーニ フェデリコ
コーチ：酒井 大祐

通　算：　－　勝　－　敗
ポイント：　－

## サントリーサンバーズ

監　督：山村 宏太
コーチ：米山 達也

通　算：　－　勝　－　敗
ポイント：　－

| ジェイテクトSTINGS | | サントリーサンバーズ |
|---|---|---|
| 0 | | 3 |
| 19 | 第1セット【 00:23 】 | 25 |
| 24 | 第2セット【 00:30 】 | 26 |
| 20 | 第3セット【 00:24 】 | 25 |
| | 第4セット【　】 | |
| | 第5セット【　】 | |
| ポイント － | 【】内はセット時間 （）内は交代選手 | ポイント － |

### 第1セット　19 － 25

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 19 | 福山 ( ) | フェリペ ( ) | 柳田 ( ) | 西田 ( ) | 25 |
| | 都築 ( ) | 久保山 ( 金丸 ) | 小野 ( ) | 彭 ( 佐藤 ) | |
| | 藤中 ( ) | 陳 ( 道井 ) | ムセルスキー ( ) | 藤中 ( ) | |

リベロ：本間　興梠　　リベロ：喜入　高橋(結)

### 第2セット　24 － 26

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 24 | 藤中 ( ) | 都築 ( ) | 小野 ( ) | 柳田 ( ) | 26 |
| | 陳 ( 道井 ) | 福山 ( ) | ムセルスキー ( ) | 西田 ( アライン ) | |
| | 久保山 ( 金丸 ) | フェリペ ( ) | 藤中 ( 鍬田 ) | 彭 ( 佐藤 ) | |

リベロ：本間　興梠　　リベロ：喜入　高橋(結)

### 第3セット　20 － 25

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 20 | 藤中 ( ) | 都築 ( ) | 柳田 ( ) | 西田 ( アライン ) | 25 |
| | 陳 ( ) | 福山 ( ) | 小野 ( 佐藤 ) | 彭 ( ) | |
| | 久保山 ( ) | 柳澤 ( フェリペ ) | ムセルスキー ( ) | 藤中 ( ) | |

リベロ：本間　興梠　　リベロ：喜入　高橋(結)

### 第4セット

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | |
| | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | |
| | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | |

リベロ：　　リベロ：

### 第5セット

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | |
| | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | |
| | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | |

リベロ：　　リベロ：

## ＜監督コメント＞

まずはサントリーの素晴らしいプレーを讃えたいと思います。
０－３という残念な結果となりましたが来季につながる試合になったと思います。
黒鷲旗の決勝で応援していただきありがとうございました。来季もよろしくお願いいたします。

## ＜監督コメント＞

本日もサンバーズへの声援ありがとうございました。ストレートでの勝利となりましたがジェイテクトの勝ちたいという気迫に押されるシーンが多々ありました。我々も今シーズン国内最後のタイトルを獲得する為の準備は出来ていました。セッターの西田は１人でこの大会を組み立てるというプレッシャーの中、良く頑張りましたし、周りの選手は良く支えてくれました。
今回の大会では色んな選手が試合に出場し、それぞれの課題やストロングポイントを確認することが出来ましたし、全員で掴んだタイトルだと思います。
我々はこの後アジアクラブカップにチャレンジしてきます。スローガンの"PLAY　HARD"をアジアにぶつけてきます。
引き続きご声援のほど、よろしくお願いします。

## ＜要約レポート＞

連覇を狙うサントリーサンバーズと初優勝を狙うジェイテクトSTINGSの一戦。
第１セット序盤から、サントリーは強気なサーブでジェイテクトの守りを崩し、ムセルスキーの強打や小野の速攻で点数を重ねていく。ジェイテクトは都築や藤中の強打で応戦するが、中盤で３連続ブロックでリズムに乗ったサントリーがこのセットを先取した。
第２セット、ジェイテクトは久保山の巧みなトス回しで攻撃を組み立て、連続得点を積み重ねてリードする。終盤まで手に汗握る展開を両チームが繰り広げていくが、サントリーは柳田の硬軟織り交ぜたスパイクで同点に追いつくと、第２セットも連取した。
第３セット、ジェイテクトは柳澤を投入、柳澤の連続サービスエースや藤中の強打でリードする。しかし、サントリーは小野のブロックからムセルスキーの連続得点などで逆転すると、地元の大声援を受けて２連覇を達成した。

作成者： 市川　智子

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。